エフェクト勉強 ドキュメント

トライデントコンピュータ専門学校 ゲームサイエンス学科 高橋 蓮

🧖 内容

プロジェクト概要 1	
見てもらいたいところ2	<u>)</u>
フォルダ構成 2	<u>)</u>
起動方法 2	2
操作説明 3	3
コメントおよび今後の勉強方針	2

🧖 プロジェクト概要

- ・C++で初めて HLSL というシェーダーを勉強するために作成したプロジェクト
- 制作期間は 2019 年 1 月上旬~2019 年 1 月下旬の約 2 週間
- ・使用した画像は自作しました
- ・使用環境は C++、Visual Studio 2015、Direct X11、 使用ライブラリは Direct XTool Kit です

● 見てもらいたいところ

- 爆発のエフェクトをクリックで出すことができる
- ・オブジェクトの使いまわしができるようにし、メモリ使用量を少なくし た点
 - ・特に Game. cpp の Update 関数内の処理でそれらを行いました

🧖 フォルダ構成

※必要な項目と判断したもののみ表記しています

[実行ファイル]

├[Resources]: リソースフォルダ

L[ExplosionEffect. exe]: 実行ファイル

[ソースフォルダ]: ソースファイルをまとめたフォルダ

[Readme. pdf]: ExplosionEffectに関する説明書(本ドキュメントです)

🧖 起動方法

・**[実行ファイル**] フォルダ内の [ExplosionEffect. exe] ファイルをクリックし、 起動してください。

🧖 操作説明

●実行画面

左クリック:爆発エフェクトの生成

🧖 コメントおよび今後の勉強方針

- ・今回は研究用プロジェクトとして本プロジェクトを作成しました
- ・2Dのエフェクトを出すだけでも難しく、ライブラリを使用していても設定する項目が多く扱いづらかった。
- ・ですが多くのゲームがシェーダー言語を使用することにより、描画周りの軽量 化や、表現の多様化をしている
- ・今後は一本のゲームを作りながら、そこで実際にシェーダー言語を使用した描 画方法を組み込んでいけるようにしたい
- ・そしていずれは3Dのゲームを制作し、シェーダーを組み込み見た目の良いゲームを作ることを目標にして勉強していきたいと思います